

都市再生整備計画(第4回変更)

つるがみねえきしゅうへん
鶴ヶ峰駅周辺地区

かながわ よこはまし
神奈川県 横浜市

平成20年3月

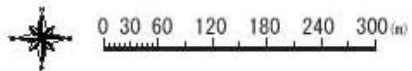
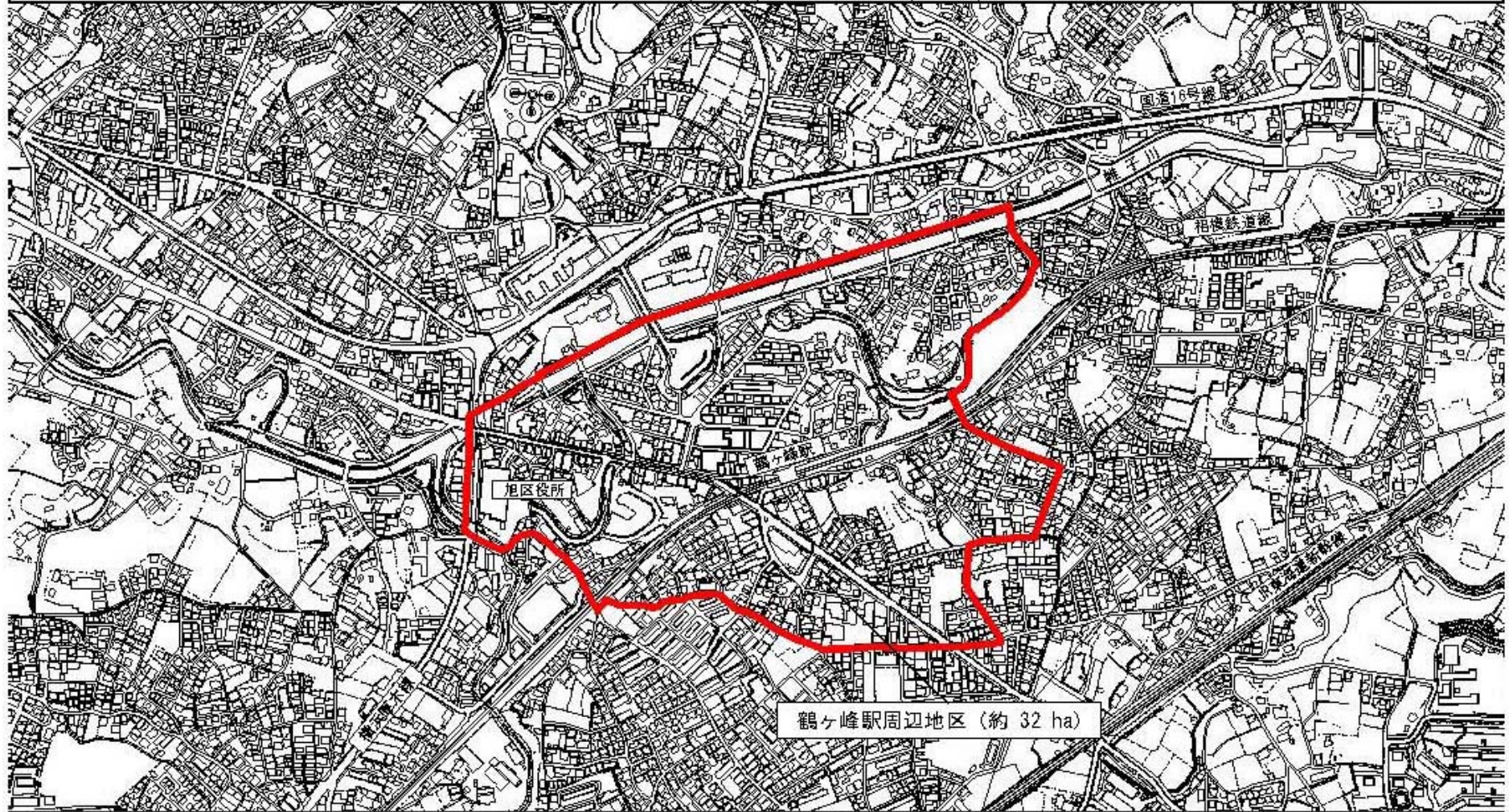
・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>駅南口周辺の道路整備等、駅前の交通環境を改善する。施設整備にあたっては、バリアフリーを基調において、誰もが安全で安心して利用できるものとする。</p>	<p>道路 市道鶴ヶ峰・天王町第7147号線の拡幅整備 市道川島町第130号線の拡幅整備 地域創造支援事業 あんしん歩行エリアの整備 事業活用調査 鶴ヶ峰駅北口整備計画基本調査</p>
<p>駅利用者の利便性の向上を図るため、商業、都市型住宅及び公共自転車駐車場等の諸機能の強化を図る</p>	<p>市街地再開発事業 鶴ヶ峰駅南口地区市街地再開発事業 地域生活基盤施設 公共自転車駐車場の整備 街づくり活動推進事業 街づくり推進団体補助事業</p>

その他

鶴ヶ峰駅周辺地区（神奈川県横浜市）	面積	約 32 ha	区域	鶴ヶ峰一丁目、二丁目
-------------------	----	---------	----	------------



鶴ヶ峰駅周辺地区(神奈川県横浜市) 整備方針概要図

目標	本地区は、横浜市の副都心として駅周辺の道路整備等駅前の交通環境改善や再開発事業による土地の有効利用及び駅利用車に対する利便性向上を目的とする商業・都市型住宅等の諸機能強化を目標とします。	代表的な指標	駅利用乗降客数の増加(人/日)	50,837(平成16年度) →	57000(平成20年度)
			駅南口周辺のバリアフリー化率(%)	0(平成16年度) →	100(平成20年度)
			建築物の不燃化(%)	27(平成16年度) →	60(平成20年度)

